



創立30周年

四国中央市 × 法皇青年会議所

紙のまちの
未来を
切り開く **仕事人**

日々感じるまちの力

取引先の皆さまに、システムやIT機器の導入などをさせていただく中で、このまちの企業が持つ強い、高い技術力、そして商品の素晴らしさに、企業人としていつも深い感銘を受けています。同時に、一市民としても、こうした企業が数多く存在する故郷への誇りを改めて感じています。これからも、弊社のサービスを通じて企業の生産性向上や業務効率化に貢献し、このまちの魅力と可能性を支える力となるよう邁進してまいります。

若者が誇れるまちを目指して

法皇青年会議所では、「明るい豊かな社会」の実現を目指して地域の課題解決に取り組んでいます。創立30周年の今年、「やってみよう」をスローガンに掲げ、若い世代のみなさんに故郷を誇りに思ってもらえるよう、企業の魅力を発信するイベントを企画しています。ご期待ください。



法皇青年会議所 理事長
中野 航さん

(株式会社フロントエンド 代表取締役社長)
1989年 三島金子生まれ
座右の銘は「蒔かぬ種は生えぬ」。

故郷の医療を支える医学生を応援！ **奨学生募集**

市内の指定医療機関に貸付期間と同じ期間勤務すると**奨学金の返還が免除**されます。



修学資金 奨学金	月額 20万円	入学資金 奨学金	四国内の医学部…最大 100万円 四国外の医学部…最大 50万円
-------------	----------------	-------------	---

対 次の全てに該当する方

- ・本市の指定医療機関に医師として勤務する意思のある医学生
- ・本人または保護者の住民登録が本市にある

定 2人 募 4/1 (水) ~ 6/30 (火) 問 医療対策課 28-6157



詳しくは2次元コードをご覧ください▶

新連載

故郷で学ぼう **紙 愛媛大学 産業イノベーションセンター**
Paper Industry Innovation Center of Ehime-university

📍 妻鳥町乙 127 ☎ 22-3230

紙の可能性を広げる人材を育成します

当センターは、愛媛大学が日本一の紙のまちに設置した、紙産業に関する研究・教育・社会貢献活動の拠点です。教育面では、紙のまちという地域特性を活かし、紙製品の製造から経営に関することまでを市内企業と連携しながら専門的かつ実践的に学んでいます。

当センターでは大学院、学部共に文理の枠を超えて紙産業や地域を支える人材を育成しています。少人数体制で教員数も多く、一人ひとりに目が行き届く手厚いサポートが行われていることも大きな特徴です。

植物をもとに作られる紙は、環境に優しいだけでなく、セルロースナ

ノファイバーなど新たな可能性を秘めた未来を開く素材です。地場産業の未来を担う学びを、私たちと一緒に始めてみませんか。



やぶたにともき **藪谷智規** センター長
(令和8年4月1日就任)



紙産業 **イノベーションセンター**

学部・学科・コース

- 社会共創学部
産業イノベーション学科
紙産業コース (3・4年生)
- 大学院
農学研究科
バイオマス資源学コース

オープンキャンパスの情報は、決まり次第、お知らせします

